



2月のおすすめ ズグロカモメ

分布が局地的で、世界的に絶滅が心配されている鳥です。日本では主に九州の干潟で越冬しています。水鳥公園では晩秋と早春によく現れ、ネイチャーセンター前の浅瀬でゴカイを狙って急降下を繰り返すことがあります。ズグロとは「頭黒」の意味で、夏羽になると頭が真っ黒になります。ユリカモメとよく似ていますが、黒くて太短いくちばしが特徴です。

「水鳥公園のブログ」より

2016年1月1日の記事

「素晴らしい初日の出でした！」

新年あけましておめでとうございます。
米子水鳥公園は、今年も元旦早朝から開園しています。

毎年恒例の「初日の出！コハクチョウ観察会」には、たくさんの方々に参加して頂きました。



大山の裾野から昇る初日の出。
こんなにきれいな初日の出を見られたのは、とても久しぶりです。



初日の出とコハクチョウの風景を、たくさんのお客様と堪能できました！

(中略)

こうして、素晴らしい新年のスタートをきることができました。
今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

(きりぎりす)

※ブログ記事の一部を抜粋。全文はブログを見てね！
Check it out yo!! <http://www.yonago-mizutori.com/blog/>

今月のNEWS

子どもラムサールクラブ 2016 参加者募集！

内 容：一年間毎月1回集まって、四季の生きものを楽しく観察します。初回は4月10日(日)です。毎回、案内状をお送りしますので、それにしたがってご参加ください。

対 象：小学生。応募者多数の場合は抽選となり、抽選結果は応募者全員にお知らせします。

参 加 費：初回は、保護者一人につき年間パスポート1540円、子ども一人につき野鳥図鑑2冊1296円が必要です。以後、工作材料費などの実費負担があります。

申込方法：電話でお申し込みください。

募集期間：3月2日(水)から13日(日)まで



2月～3月上旬のイベント

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

1月18日(月)～3月6日(日)開館時間中いつでも 第21回米子水鳥公園絵画コンクール作品展

内 容：小学生が描いた鳥の絵の全応募作品を展示します。展示期間中、来館者による投票審査があり、優秀作品は表彰します。
投票審査：1月18日(月)～1月31日(日) ※投票は1人1回限りです
会 場：水鳥公園ネイチャーセンター



2月13日(土)13:30～15:00 WWD 記念自然観察会「巨大ネズミ・ヌートリアを探そう！」

内 容：2月2日の世界湿地の日(World Wetlands Day)を記念して、ヌートリアの観察を通じて外来種の問題について考えます。
対 象：小学生以上がおすすめ・当日受付
持ち物：温かい服装でご参加ください。双眼鏡は貸し出しOKです。
集 合：水鳥公園ネイチャーセンター



2月21日(日)10:00～14:00 WWD 記念手作り自然教室「中海の恵みを味わおう会！」

内 容：世界湿地の日を記念して、中海にゆかりのある水産物をみんなで美味しく調理して味わいます。
対 象：小学生以上の親子8組(大人一人の参加も可)・要予約
参加費：500円(入館料含む。親子一律)
持ち物：エプロン・マイ箸・マイカップ・魚用の包丁(お持ちの場合)
会 場：水鳥公園ネイチャーセンター



3月5日(土)7:00～8:30 自然観察会「さよならコハクチョウ！」

内 容：繁殖地の北極圏を目指して旅立つ、コハクチョウの群れを観察します。
対 象：小学生以上がおすすめ。当日受付
集 合：水鳥公園ネイチャーセンター



2015年11月25日～2016年1月17日に見られた鳥

キジ、ヒシクイ、マガシ、(コハクチョウ)、コハクチョウ、オオハクチョウ、ツクシガモ、カヨシガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ×ヨシガモ、ヒドリガモ、アメリカヒドリ、ヒドリガモ×アメリカヒドリ、マガモ、カルガモ、マガモ×カルガモ、ハシロガモ、オカガモ、トモエガモ、コガモ、ホシヅメ、キンクロハシロ、スズガモ、ホオシロガモ、ミコアイサ、カワアイサ、カイツブリ、カムカイツブリ、ハシロカイツブリ、キジバト、カウ、ザンカノイ、ゴイサキ、アオサキ、ダイサキ、コサキ、ヘラサキ、クロツラヘラサキ、バン、オオバン、クサギ、ツルシギ、イソシギ、ハマシギ、ユリカモメ、ズクロカモメ、カモメ、セグロカモメ、ミサゴ、トビ、チュウヒ、ハイロチュウヒ、ハイタカ、オオタカ、ノリ、カケシ、チョウゲンボウ、ハヤブサ、モズ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、ハシロガラス、ハシロトガラス、ムクドリ、シロハラ、ツグミ(亜種ハチジョウツグミ含む)、ジョウビタビ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カラヒク、ヘニマシコ、ホオジロ、ミヤマホオジロ、アオジ、オオヅル

合計：74種類 ※下線太字の鳥は注目の鳥、()の鳥は外来種です。

お申し込み・お問い合わせ

米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665

TEL：0859-24-6139 FAX：0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間

4月～10月 9:00～17:30

11月～3月 8:30～17:30

(土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料

高校生以上 70歳未満：310円

(年間パスポート 1540円)

中学生以下および70歳以上：無料

●休園日

毎週火曜日(祝日を除く)

および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)

